

男女共同参画会議 第5回重点方針専門調査会	資料3
平成28年9月28日	

## 「女性活躍加速のための重点方針 2016」

### Ⅱ 女性の活躍を支える安全・安心な暮らしの実現

#### 2. 女性活躍のための安全・安心面への支援

##### a) ひとり親・多子世帯等自立応援プロジェクト

(厚生労働省説明資料)



「女性活躍加速のための重点方針2016」該当箇所		通し番号 103
大項目	Ⅱ 女性の活躍を支える安全・安心な暮らしの実現	
中項目	2. 女性活躍のための安全・安心面への支援	
小項目	(1)ひとり親家庭等への支援	
細項目	① 「ひとり親・多子世帯等自立応援プロジェクト」を着実に推進し、ひとり親のための相談窓口のワンストップ化を進めるほか、ひとり親の就業による自立を基本に、子育て・生活支援、子供の学習支援等を総合的に行う。また、養育費の履行を確保するため、財産開示制度等に係る所要の民事執行法の改正を検討する。さらに、児童扶養手当については、ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進を図る観点から、引き続き所要の改善措置を検討する。	
該当施策名 (事業名)	ひとり親家庭・多子世帯等自立応援プロジェクト	
当該施策の背景・目的	近年、核家族化や地域におけるつながりの希薄化等により、家庭・地域における養育力が低下し、子育ての孤立化、不安・負担感が増大している。すべての子どもの安心と希望の実現に向け、政府全体として関係省庁が連携して、効果的なひとり親家庭・多子世帯等の自立支援策を講じるため、「ひとり親家庭・多子世帯等自立応援プロジェクト」を平成27年12月21日にとりまとめ、就業による自立に向けた就業支援を基本としつつ、子育て・生活支援、学習支援などの総合的な支援を充実することとした。	
当該施策の政策手段の分類		法令・制度改正
		税制改正要望
	○	予算 28年度当初予算: 199,349,165 千円 28年度一次補正予算: - 千円 28年度二次補正予算: - 千円 29年度要求予算: 207,858,123 千円
		機構定員要求
		その他(具体的に)
当該施策概要	平成29年度予算においては、ひとり親家庭等の自立を支援するため、相談窓口のワンストップ化の推進、子どもの学習支援、居場所づくり、親の資格取得支援(自立支援教育訓練給付金や高等職業訓練促進給付金の支給)、養育費確保支援など、ひとり親家庭等の支援策を着実に実施する予定である。	
担当府省庁	厚生労働省 雇用均等児童家庭局家庭福祉課課	

# 「すくすくサポート・プロジェクト」(すべての子どもの安心と希望の実現プロジェクト) (注)

(平成27年12月21日「子どもの貧困対策会議」決定)

- 経済的に厳しい状況に置かれたひとり親家庭や多子世帯が増加傾向にあり、自立支援の充実が課題。
- 児童虐待の相談対応件数は増加の一途。複雑・困難なケースも増加。

8月28日 ひとり親家庭・多子世帯等自立支援策及び児童虐待防止対策の「施策の方向性」をとりまとめ  
→年末を目標に財源確保も含めた政策パッケージを策定

## すくすくサポート・プロジェクト

### I ひとり親家庭・多子世帯等自立支援プロジェクト

○**就業による自立**に向けた支援を基本にしつつ、子育て・生活支援、学習支援などの総合的な取組を充実

○具体的には、ひとり親家庭が孤立せず**支援につながる仕組みを整えつつ、生活、学び、仕事、住まいを支援**するとともに、ひとり親家庭を**社会全体で応援**する仕組みを構築

【主な内容】

- ◇自治体の窓口のワンストップ化の推進
- ◇子ども居場所づくりや学習支援の充実
- ◇親の資格取得の支援の充実
- ◇児童扶養手当の機能の充実 など

### II 児童虐待防止対策強化プロジェクト

○児童虐待について、**発生予防から発生時の迅速・的確な対応、自立支援**まで、一連の対策を更に強化。

【主な内容】

- ◇子育て世代包括支援センターの全国展開
- ◇児童相談所体制強化プラン（仮称）の策定
- ◇里親委託等の家庭的養護の推進
- ◇退所児童等のアフターケア など

平成28年通常国会において、児童扶養手当法改正法及び児童福祉法等改正法が成立。  
引き続き、「すくすくサポート・プロジェクト」に基づき、ひとり親家庭の支援策を着実に実施する。

※施策の実施に当たっては、官・民のパートナーシップを構築し民間の創意工夫を積極的に活用。

※行政が未だ実施していない事業を民間投資によって行い、行政がその成果に対する対価を支払うといった手法等の先駆的な取組も幅広く参考。

(注) 「すべての子どもの安心と希望の実現プロジェクト」の愛称を「すくすくサポート・プロジェクト」と決定 (平成28年2月23日)

# 「すくすくサポート・プロジェクト」(すべての子どもと希望の実現プロジェクト) (注1) (平成27年12月21日子どもと希望の実現プロジェクト(注1)の愛称を「すくすくサポート・プロジェクト」と決定(平成28年2月23日))

## Iひとり親家庭・多子世帯等自立応援プロジェクト(全体像)

### 支援につながる

#### 自治体窓口ワンストップ化の推進

- ワンストップ相談体制整備
- 窓口の愛称・ロゴマークの設定
- 相談窓口への誘導強化
- 携帯メールによる双方型支援等
- 集中相談体制の整備

### 生活を応援

#### I子どもの居場所づくり

- 放課後児童クラブ等の終了後に生活習慣の習得・学習支援等を行う居場所づくりの実施

#### II児童扶養手当の機能の充実

- 第2子・第3子加算額を倍増

#### III養育費の確保支援

- 地方自治体での弁護士による養育費相談
- 離婚届書等の交付時に養育費の合意書ひな形も同時交付
- 財産開示制度等に係る所要の民事執行法の改正の検討等

#### IV母子父子寡婦福祉資金貸付金の見直し

- 利率の引き下げ

#### V保育所等利用における負担軽減

- 年収約360万円未満の世帯の保育料負担軽減

### 学びを応援

#### 1 教育費の負担軽減の推進

- 幼児教育無償化へ向けた取組の段階的推進
- 高校生等奨学給付金事業の充実
- 大学等奨学金事業の充実等

#### 2 子供の学習支援の充実

- 高等学校卒業認定試験合格事業の対象追加
- 生活困窮世帯等の子どもの学習支援の充実
- 地域未来塾の拡充
- 官民協働学習支援プラットフォームの構築等

#### 3 学校をプラットフォームとした子供やその家族が抱える問題への対応

- SSWの配置拡充
- 訪問型家庭教育支援の推進等

### 社会全体で応援

#### 1 子供の未来応援国民運動の推進

- 支援情報ポータルサイトの準備等

#### 2 子供の未来応援地域ネットワーキング形成支援

- 「地域応援子供の未来応援交付金」創設

### 仕事を応援

#### 1 就職に有利な資格の取得の促進

- 高等職業訓練促進給付金の充実
- 高等職業訓練促進資金貸付事業創設
- 自立支援教育訓練給付金の充実等

#### 2 ひとり親家庭の就労支援

- 出張ハローワークの実施
- マザーズハローワークでの支援
- 企業への助成金の活用・拡充等

#### 3 ひとり親が利用しやすい能力開発施策の推進

- 求職者支援訓練における託児サービス支援
- 援付き訓練コース等の創設
- 職業訓練におけるeラーニング
- ジヨブ・カードを活用した雇用型訓練の推進等

### 住まいを応援

#### ひとり親家庭等に対する住居確保支援

- 公的賃貸住宅等における居住の安定の確保
- ひとり親家庭向け賃貸住宅としての空き家の活用の促進
- 生活困窮者に対する住居確保給付金の支給
- 新たな生活場所を求めるひとり親家庭等に対する支援等